

食事についてのアンケート調査について（報告）

- 1 実施日 令和5年7月4日（火）～6日（木）
- 2 目的 患者の嗜好を知ることで、残菜を少なくし、必要な栄養量が摂取できることを目指す。さらに、委託会社と協力して、食事サービスの向上を図る。
- 3 調査内容 別紙「食事についてのアンケート」
- 4 対象 鼻腔栄養以外の食事を嚙食している患者
- 5 調査方法 可能な限り患者自身が記入（聞き取り可）
- 6 回収 89
(実施期間中の病棟対象者：92～94名、
デイケア食数：19～20食)

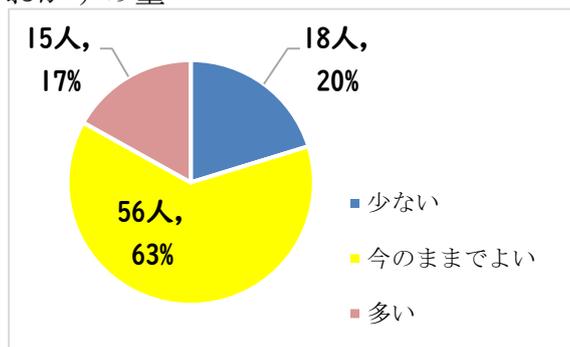
7 結果

(1) 病棟、性別、年齢、食種の内訳

- ・ 1病棟 26名、2病棟 22名、4病棟 18名、デイケア 23名
 - ・ 男性 53名、女性 36名
 - ・ 29歳以下 2名、30歳～49歳 18名、50歳～69歳 51名、70歳以上 17名
未回答 1名
 - ・ 普通食 61名、軟菜食 8名、キザミ食 11名、ミキサー食 1名、
肥満食 2名、糖尿病食 2名、複数回答 1名、未回答 3名
- 【主食】 ご飯 66名、軟飯 8名、粥 12名、未回答 3名

(2) おかずの量、切り方、味付け、盛り付けについて

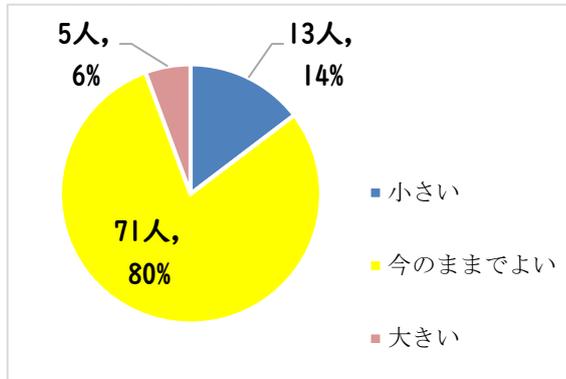
・ おかずの量



49歳以下の4割が少ないと回答している。70歳以上の方で少ないという回答はなかったが、4割弱が多いと回答している。少ないという回答に性差はなかった

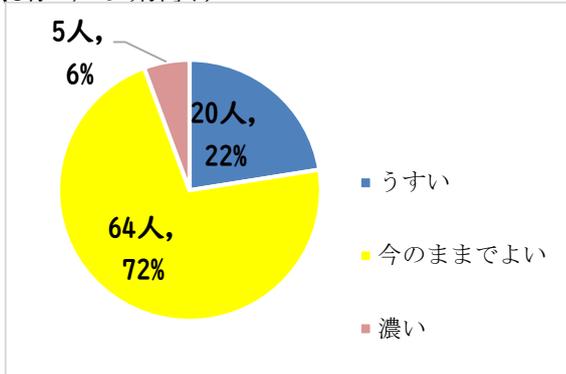
が、多いという回答は女性に多かった。

・おかずの切り方



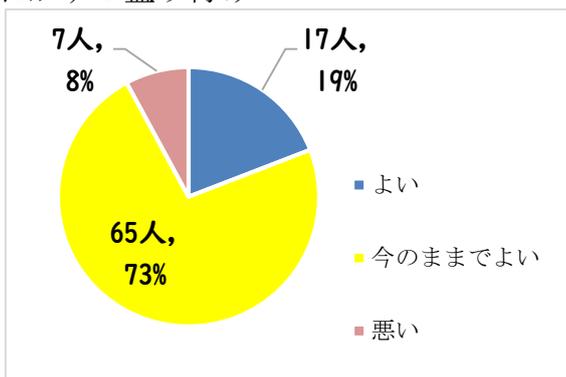
大きいと回答した方は男性3名女性2名、30歳～49歳1名50歳～69歳2名70歳以上2名、普通食4名キザミ食1名とばらついてい。70歳以上の方で小さいと回答した方はいなかった。

・おかずの味付け



全体でうすいと回答した方は22%、濃い6%だが、49歳以下の方ではうすいが3割、濃い1割である。

・おかずの盛り付け



30歳～49歳の方に悪いという回答が多かったが、70歳以上の方にはいなかった。

(3) 好きなメニュー

- ・ 3つ選択した方76名、4つ以上選択した方8名、未回答5名
- ・ 上位5メニュー：カレーライス39名、チャーハン21名、ちらし寿司16名、ハンバーグ15名、スパゲティーミートソース15名

(4) 自由意見

- ・おいしいです。(同様ほか2)
- ・今のままでよい。(同様ほか1)
- ・いつもありがとうございます。
- ・大盛にしてください。
- ・ご飯大でも残さず食べれています。
- ・ご飯小のご飯を多めにしてほしい。
- ・お漬物はもう少し辛いほうがうれしいです。
- ・味がうすい。
- ・全体的に量が少ない。
- ・主菜の量が多い。
- ・野菜が小さいが少なく、大きくて多いほうがいい。
- ・火曜日の昼食はごはんにしてほしい。
- ・給食スタッフの自己紹介(好きな話題)の記事を読ませていただきたい。

8 まとめ

食種について、糖尿病食でキザミ食という方とか、ご自身の食種がわからない方等もいるので、回答しづらい方もおられたと思う。

おかずの量について、「少ない」という方が2割で昨年と変わらないが、「多い」という方の割合が昨年より増えている。特に女性で「多い」という割合が高い。また、年齢区分が若いほど「多い」という割合が低く、高齢の方で割合が高くなっている。おかずの切り方についても若い方の「小さい」という割合が高く、高齢の方で「大きい」という割合が高くなっている。おかずの味付けについては、「うすい」という割合が2割強となっている。より良い食事が提供できるよう努めているところだが、病院食は治療食であり、院内約束食事箋に基づいて献立作成し調理していること、個別対応は難しいことについてご理解いただきたい。

好きなメニューについては、普通食のメニューを選択肢としたため回答しづらい方がいたようだ。

今回の調査結果を参考に給食管理を実施していきたい。